

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
1	相談・支援	人権課題に対応した相談窓口の案内	人権にかかる相談先を判りやすく案内するため、人権課題ごとの相談窓口をウェブサイトに掲載	・市ウェブサイト、本市の人権に関わる相談窓口の一覧を分野ごとにまとめて掲載	☆☆☆			スポーツ市民局	
2	相談・支援	国、愛知県など関係機関との連携・協力	人権問題の早期解決を図るため、国、愛知県など関係機関と連携・協力を図りながら適切な相談窓口を案内するとともに、差別や虐待などの人権侵害から被害者を救済するための実効性のある人権救済制度の確立に向け、国に対する働きかけを実施	・国、愛知県、名古屋市、名古屋人権擁護委員協議会等を構成員とする愛知人権啓発ネットワーク協議会を開催 3回	☆☆☆			スポーツ市民局	
3	相談・支援	なごや人権啓発センターにおける人権相談	なごや人権啓発センターにおいて、女性、子ども、高齢者などさまざまな人権相談を行うとともに、人権擁護委員による人権相談を月1回実施	・144件 (内訳) ①電話による相談 125件 ②面談による相談 4件 ③擁護委員による相談 9件 ④その他 6件 上位3項目: 暴行・虐待、差別待遇、公務員の職務執行・労働関係	☆☆☆			スポーツ市民局	
4	相談・支援	女性のための総合相談「イーブルなごや相談室」	・男女平等参画推進センターにおいて、女性の自立を支援するための相談を実施するとともに、相談関係諸機関との連携を強化 ・相談で把握したニーズを反映したセミナーなどを開催 ・暴力などによる被害を受けた女性に対する精神的自立支援のためのサポートグループ事業等を実施	・女性に対する人権侵害をはじめとする多様な相談を実施 総件数: 3,814件(電話相談: 3,516件、面接相談: 203件、専門相談: 88件、メール相談: 7件) 上位3項目: 暴力(938件)、家族・親族(727件)、夫婦(556件) ・関係機関との連絡・調整 ・相談で把握したニーズを反映したセミナー等の実施	☆☆☆			スポーツ市民局	2-1再
5	相談・支援	不育・不妊専門相談センター事業	不育症や不妊症に悩む女性の不安を軽減し、支援の強化を図るため、流産を繰り返すいわゆる習慣流産(不育症)や不妊症に関する専門相談窓口を設置	不育症・不妊症相談の実施 不育症・不妊症相談件数: 112件 不育症相談件数: 87件 検査に関すること: 35件 医療機関に関すること: 17件 病気・症状に関すること: 13件 不妊症相談件数: 25件 治療に関すること: 7件 日常生活に関すること: 5件 精神的不安に関すること: 5件	☆☆☆			子ども青少年局	
6	相談・支援	なごや妊娠SOS	思いがけない妊娠等で悩む人が孤立することなく、必要な支援を受けることができるよう、助産師等が電話やメールによる相談を実施	相談件数299件 (内訳) 電話: 100件 メール: 199件 妊娠したかどうか: 118件 中絶について: 46件 現在の体調: 38件	☆☆☆			子ども青少年局	2-1再

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
7	相談・支援	配偶者暴力相談支援センターの運営	配偶者からの暴力被害者等を支援するため、配偶者暴力相談支援センター業務を実施	令和2年度相談件数:720件 ・配偶者からの暴力:520件 ・交際相手からの暴力:24件 ・人間関係その他:24件	☆☆☆			子ども青少年局	2-1再
8	相談・支援	なごや子ども応援委員会	さまざまな悩みや心配を抱える子どもや親を総合的に支援するため、スクールカウンセラーをはじめとする常勤の専門職を学校現場に配置し、子どもたちと普段から関わりながら学校と共に、問題の未然防止、早期発見や個別支援を行い、子どもたちを支援する体制づくりを推進	さまざまな悩みや心配を抱える子どもや親を総合的に支援するため、なごや子ども応援委員会を市内11ブロックの中学校11校に設置し、常勤の総合援助職、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、スクールアドバイザー、非常勤のスクールポリスを配置しました。	☆☆☆			教育委員会	2-2再
9	相談・支援	教育相談総合窓口、子ども教育相談「ハートフレンドなごや」	・子どもの教育・養育上のあらゆる問題に適切に対応するため、臨床心理士などによる専門的な相談を実施 ・複雑化、深刻化する相談内容に対し、きめ細かな相談が継続的に行えるよう、児童相談所をはじめ他の関係機関との連携を強化	臨床心理士等のスーパービジョンを踏まえて教育相談を実施 相談件数:6,573回 ・不登校(園)、登校(園)渋滞にかかる相談 2,103件 ・学業や知能にかかる相談 1,563回 ・学校生活にかかる相談 990回 不登校(園)、登校(園)渋滞にかかる相談において関係機関と連携を実施 なごや子ども応援委員会 10件 子ども適応センター 8件 児童相談所・療育センター 5件	☆☆☆			教育委員会	2-2再
10	相談・支援	子ども適応相談センター「なごやフレンドリーナウ」	心理的な理由で登校できない児童・生徒を支援するため、通所による教育相談や適応指導を実施	通所者数661人	☆☆☆			教育委員会	2-2再
11	相談・支援	子どもあんしん電話相談事業	夜間の子どもの急な発熱や事故などの場合に、家庭での応急手当や見守り方、医療機関への受診の必要性などについて、看護師が電話でアドバイスを実施	相談件数:5,546件 急病にかかる相談:3,762件 事故にかかる相談:1,794件 情報提供:612件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再
12	相談・支援	子育て総合相談窓口(子育て世代包括支援センター)	育児不安の軽減および孤立感の軽減をはかるため、各保健センター内の相談窓口において、子育てに関する総合的な相談を実施	各保健センターで実施 ・電話相談件数:29,126件 ・面接相談件数:40,032件 情報提供:75,685件 保健医療的な問題:66,984件 家庭環境上の問題:20,136件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再
13	相談・支援	児童相談の実施	児童相談所等において、養護(児童虐待)・保健・非行・育成(不登校、しつけ等)などの児童相談を実施	児童相談対応件数 7,829件 ・養護相談(児童虐待)3,865件 ・養護相談(その他)2,676件 ・育成相談616件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
14	相談・支援	児童虐待防止事業	児童相談所の委託により継続的に保護を必要とする子どもや家庭を援助したり、子どもの虐待などについての相談に応じる「地域子ども相談室」を運営	地域子ども相談室「子ども家庭支援センターさくら」の運営 相談件数:2,865件 ・養護相談(被虐待含む):2,023件 ・保健相談:514件 ・育成相談:284件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再
15	相談・支援	なごやっ子SOS	児童虐待に関することのみならず、子育てに関する悩みや不安に関する相談を、電話により24時間・365日の体制で受け付ける電話相談事業を実施	24時間365日体制の事業実施 相談件数 5,370件 ・一般児童相談 2,622件 ・保護者自身の相談 620件 ・虐待相談152件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再
16	相談・支援	母子・父子自立支援員等の相談	区役所民生子ども課・支所区民福祉課に母子・父子自立支援員、ひとり親家庭応援専門員を配置し、母子家庭・父子家庭および寡婦に対する相談・支援などを実施 母子・父子自立支援員:22人 ひとり親家庭応援専門員:19人	相談件数 ・母子・父子自立支援員:17,706件 「母子父子寡婦福祉資金貸付金」にかかる相談:11,650件 「就労」にかかる相談:2,386件 「児童」にかかる相談:1,384件 ・ひとり親家庭応援専門員:11,044件 「就労」にかかる相談:3,843件 「生活一般」にかかる相談:2,785件 「児童」にかかる相談:2,441件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再
17	相談・支援	子ども・若者の自立支援	ニート、ひきこもりなど、社会生活を送る上でさまざまな困難を有する若者の自立を支援するため、子ども・若者支援地域協議会において、官民相互のネットワークによる総合的な支援を推進	子ども・若者総合相談センター面接相談実績 ・相談人数 966人 相談内容 不登校 199人 親子関係 153人 就労 116人 ・延べ相談件数 7,039件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再
18	相談・支援	SNSを活用した子育て相談モデル事業	支援を必要としながらも、電話での相談は負担感が大きく、子育て相談につながりにくい保護者に対し、気軽に相談のできるようSNSを活用した相談事業を試行実施	・友だち追加数 357人 ・アクセス数 221件 ・相談実績 97件 食事に関すること 11件 社会性・性格・行動面に関すること 8件 育児の悩み 8件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再
19	相談・支援	多胎児家庭支援モデル事業	多胎児の妊娠・出産・育児に伴う、保護者の身体的、精神的な負担が大きい状況を踏まえ、多胎児家庭を対象とした、乳幼児健診を受診する際の同行サポートや電話相談、訪問支援をモデル実施	・健診同行 1件 ・電話相談 1件(養育に関すること 1件) ・訪問支援 4件	☆☆☆			子ども青少年局	2-2再

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
20	相談・支援	子どもの権利擁護機関の運営(再掲)	公平・中立かつ専門的な立場から、子どもの最善の利益の確保を目的に、第三者機関としての子どもの権利擁護機関を設置するとともに、地域に根差した子どもの権利の啓発等を実施	・初回相談件数:314件 「教職員の対応」にかかる相談:59件 「対人関係」にかかる相談:58件 「家族関係」にかかる相談:46件 等 ・延べ相談件数:2,242件 ・機関紙、カード等の配布や、講演会、ワークショップ等の普及啓発を行う取り組みを実施。	☆☆☆			子ども青少年局	1-1再 1-3再 2-2再
21	相談・支援	高齢者福祉相談の実施	ひとり暮らし高齢者などの福祉の増進をはかるため、各区・支所に高齢者福祉相談員を配置し、各種相談に応じるとともに適切な指導を実施(相談員数54人)	・区役所及び支所に計54名配置 訪問世帯数 144,623世帯 相談内容(上位3位) その他 75,960件 健康 49,482件 生活 14,967件 ・その他 安否確認、孤独感緩和、外出中(不在)等	☆☆☆			健康福祉局	2-3再
22	相談・支援	高齢者虐待防止事業の推進	高齢者虐待の防止のために早期発見、早期対応をめざし、高齢者虐待相談センターおよびいきいき支援センターなどにおいて相談・支援を実施	・相談件数(各機関において受理した件数) 計591件 ・高齢者虐待休日・夜間電話相談窓口 延べ29件 ・区高齢者虐待防止ネットワーク支援会議 93回(うちSV参加(再掲)6回) ・高齢者短期入所ベッド確保等事業利用状況 48人、延べ2,993日(うちやむを得ない措置(再掲)12人、858日)	☆☆☆			健康福祉局	2-3再
23	相談・支援	障害者・認知症高齢者権利擁護事業	障害者や認知症高齢者が地域で安心して生活できるよう、権利擁護、財産管理の相談を実施するとともに金銭管理・財産保全など必要な援助を実施	・障害者・高齢者権利擁護センター3事務所(北部、南部、東部) ・相談件数 計31,498件 相談内容(上位3位) 日常的な金銭管理 31,155件 福祉サービスの手続き等 81件 今後の生活設計等 48件 ・契約者数(年度末現在) 計1,461人	☆☆☆			健康福祉局	2-3再 2-4再
24	相談・支援	成年後見あんしんセンターにおける支援	成年後見あんしんセンターにおいて、判断能力が十分でない人が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように成年後見制度の利用支援と、市民後見人の養成と支援を実施	・一般相談(電話1,254件(延べ1,543件)、来所127件(延べ188件)、訪問18件(延べ23件)、その他63件(延べ90件)) 相談内容(上位3位) 法定後見の利用・申立支援 931件 市長申立 277件 後見等開始後の事案について 132件 ・市民後見人候補者バンク登録者数(年度末現在) 107人 ・市民後見人受任件数(年度末現在) 59件	☆☆☆			健康福祉局	2-3再 2-4再

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
25	相談・支援	いきいき支援センター (地域包括支援センター) における援助・支援	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、いきいき支援センターにおいて高齢者の健康の保持および生活の安定のために必要な援助・支援、並びに高齢者の孤立死防止の取り組みを促進するため、専任の見守り支援員を各1人配置し、個別ケースへの対応や電話による見守り活動を実施	・相談件数 391,220件 相談内容(上位3位) 要支援者の支援 314,794件 総合相談・支援事業 36,130件 介護予防・生活支援サービス事業対象者への支援 24,257件 *高齢者見守り支援事業 電話・面接延件数 19,609件 見守り電話延回数 26,630回	☆☆☆			健康福祉局	2-3再
26	相談・支援	認知症相談支援センター 運営事業	認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続できるよう、認知症相談支援センターにおいて、地域におけるネットワーク体制の構築や認知症コールセンターの運営、若年性認知症者とその家族に対する支援、なごや認知症の人おでかけあんしん保険事業受付事務局の運営を実施	・連絡調整、相談件数 11,119件 ・研修、会議等参加回数 241回 ・なごや認知症カフェ登録件数 217件 ・認知症コールセンター延相談件数 930件 ・若年性認知症延相談件数 989件 ・保険事業加入者数 1,118人 ・保険事業相談件数 889件	☆☆☆			健康福祉局	2-3再
27	相談・支援	介護・保健・福祉相談窓口	区役所福祉課の介護・保健・福祉に関する相談窓口において、さまざまな相談を実施	・区役所福祉課の介護・保健・福祉に関する相談窓口において、さまざまな相談を実施	☆☆☆			健康福祉局	2-3再
28	相談・支援	障害者基幹相談支援センター等における総合相談	障害者(児)が地域で自立した生活ができるよう、障害者基幹相談支援センター等において、福祉サービスの利用援助や利用の調整、相談などを実施	・障害者基幹相談支援センターの運営(16か所) ・令和2年度相談受付件数 60,603件 相談内容(上位3位) 福祉サービスの利用等に関する支援 27,925件 不安の解消・情緒安定に関する支援 7,386件 健康・医療に関する支援 5,491件	☆☆☆			健康福祉局	2-4再
29	相談・支援	障害児相談支援	障害児者が地域で自立した生活ができるよう、障害者基幹相談支援センターにおいて、福祉サービスの利用援助や利用の調整、相談などを実施	・障害児相談支援事業所 実施か所数 175か所(令和3年4月1日現在) 支給決定者数 3,393人	☆☆☆			子ども青少年局	2-4再
30	相談・支援	障害者虐待防止事業の推進	障害者虐待の防止のために早期発見、早期対応をめざし、障害者虐待相談センターおよび障害者基幹相談支援センターなどにおいて相談・支援を実施	・障害者虐待相談センターの運営 令和2年度相談受付件数 255件 相談内容(上位3位) 身体的 48件 心理的 20件 経済的 8件 ・障害者休日・夜間電話相談 ・障害者短期入所ベッド確保事業 ・緊急対応補助事業	☆☆☆			健康福祉局	2-4再

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
31	相談・支援	保健センターにおけるこころの健康相談事業	各保健センターにおいて、精神科嘱託医、精神保健福祉相談員等を配置し、精神保健福祉に関する相談や訪問援助を行うほか、家族教室などのグループワーク、地域関係組織の育成援助や関係機関の連携強化を図るとともに、こころの健康づくりや精神障害に対する正しい知識の普及啓発を実施	<ul style="list-style-type: none"> 相談延件数 8,485件 相談内容(上位3位) 社会復帰 心の健康づくり その他 電話相談延件数 34,113件 訪問延件数 5,114件 	☆☆☆			健康福祉局	2-4再 2-7再
32	相談・支援	精神保健福祉センターにおける啓発・相談・指導	市民のこころの健康づくりの推進や精神障害者の社会復帰・社会参加の促進をはかるため、精神保健福祉活動の中心的な施設である精神保健福祉センターにおいて、普及啓発や特定相談、ギャンブル等依存症からの回復支援プログラム、関係機関への技術援助などを実施	<ul style="list-style-type: none"> 精神保健福祉相談 3,067件 相談内容(上位3位) 一般電話相談 依存症相談窓口専用電話 特定相談(依存症) 人材育成 54回、697人 技術援助・技術指導 338回 なごやギャンブル障害回復トレーニングプログラム(NAT-G) 53人 	☆☆☆			健康福祉局	2-4再 2-7再
33	相談・支援	障害者差別解消の推進	障害者差別に関する相談に応じ、紛争の防止・解決を図る障害者差別相談センターの運営や啓発活動を実施	<ul style="list-style-type: none"> 障害者差別相談センターの運営 障害者差別解消支援会議の開催 職員向けの研修の開催 障害者差別解消条例の啓発 	☆☆☆			健康福祉局	2-4再
34	相談・支援	文化センターなどの各種相談事業	文化センターにおいて、地域住民の生活や文化の向上をはかり、同和問題(部落差別)をはじめとする人権問題の解決に役立てることを目的として、生活相談をはじめ高齢者相談、健康相談など各種相談事業を行うとともに、弁護士会や法務局など関係機関と連携して、法律相談、人権相談、経営相談を実施 教育集会所において、生活相談や健康相談を実施	<ul style="list-style-type: none"> 【文化センター】 生活相談 558件 保健相談(保健センター) 150件 経営相談(中小企業振興課) 0件[文化センター相談日実施分] 法律相談(愛知県弁護士会) 34件 人権相談(名古屋法務局)1件 高齢者一般相談(区福祉課) 2件 高齢者就業相談(名古屋市高齢者就業支援センター) 8件 高齢者保健相談(保健センター) 21件 育児相談(保健センター) 197件 【上汐田教育集会所】 生活相談 0件 保健相談(保健センター) 35件 	☆☆☆			スポーツ市民局	2-5再
35	相談・支援	同和問題(部落差別)の相談・対応	同和問題(部落差別)に対する市民などからの相談に応じ、必要な情報の提供を実施	<ul style="list-style-type: none"> 同和問題(部落差別)に対する相談の実施 2件 	☆☆☆			スポーツ市民局	

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
36	相談・支援	相談事業	名古屋国際センターにおいて、出国・入国に際しての子どもの編入学等に関する相談や、外国人児童・生徒の教育に係る相談に専門の相談員が応じる「海外児童生徒教育相談」を実施 実施日：水・金・日曜	・海外児童生徒教育相談：313件 ・主な相談内容 外国人児童・生徒の教育に関する相談 帰国に伴う子どもの編入学等に関する相談 出国に伴う子どもの編入学等に関する相談	☆☆☆			観光文化交流局	2-6再
37	相談・支援	相談事業	名古屋国際センターにおいて、相談員や専門家（行政書士）による市政、行政に関する「外国人行政相談」を実施。また、区役所や保健所等において言葉の通じない外国人に対して、トリオホン（3者通話システム）により相談、通訳サービスを実施 実施日：火曜～日曜 対応言語：英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ハングル、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語	・外国人行政相談（トリオホンによる相談も含む）：1,018件 ・主な相談内容 在留資格に関する相談 社会保険に関する相談 税金に関する相談 生活困窮に関する相談	☆☆☆			観光文化交流局	2-6再
38	相談・支援	相談事業	名古屋国際センターにおいて、弁護士による法律相談「外国人無料法律相談」を実施 実施日：毎週土曜日 対応言語：英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語	・外国人無料法律相談：232件 ・主な相談内容 親族関係の相談 労働関係の相談 在留資格関係の相談	☆☆☆			観光文化交流局	2-6再
39	相談・支援	相談事業	名古屋国際センターにおいて、「外国人のための税理士による無料税務相談」を名古屋税理士会との共催で確定申告時期（2～3月）に実施 対応言語：英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語等	・外国人のための税理士による無料税務相談：延べ23名参加 ※確定申告書の書き方を学ぶセミナーのため上位3項目を挙げることはできない	☆☆☆			観光文化交流局	4-6再
40	相談・支援	相談事業	名古屋国際センターにおいて、日本の生活の中で起こるさまざまな不安や悩みを抱えている外国人市民を対象に、カウンセラーに通訳を介さずに相談できる「外国人こころの相談」を実施 実施日：随時（予約制） 対応言語：英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語	・外国人こころの相談：465件 ・主な相談内容 精神の健康に関する相談 親子関係に関する相談 夫婦関係に関する相談	☆☆☆			観光文化交流局	2-6再
41	相談・支援	相談事業	外国人が孤独や孤立感を感じながら精神的に不安定になることを未然に防ぐため、仲間づくり、居場所、悩みを共有する場としての「ピアサポートサロン」を年3回開催 対応言語：英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン語等	・ピアサポートサロン 2回実施 延べ11名参加	☆☆	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、回数を増やして実施したため。	オンライン等を利用し、回数を増やして実施していく。	観光文化交流局	2-6再
42	相談・支援	相談事業	名古屋国際センターにおいて、（公財）アジア福祉教育財団難民事業本部との共催で難民申請手続き等に係る「難民相談」を多言語で実施 実施日：原則として毎週木曜日	・難民相談 週1回実施、108件 ※インドシナ難民定住者、条約難民及び難民認定申請者等のための生活相談、保護措置等に関する専門相談のため上位3項目を挙げることはできない	☆☆☆			観光文化交流局	2-6再

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
43	相談・支援	相談事業	名古屋国際センターにおいて、外国人住民が健康に安心して暮らせるように病気の早期発見、予防、制度の周知啓発等、「健康・福祉・保健」について総合的に対応できるワンストップ型の相談会である「外国人の『心』と『からだ』健康相談会」を関係専門機関と連携して年1回実施 対応言語:英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン語、ベトナム語等	・外国人の「心」と「からだ」健康相談会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	☆	医療関係者との共催事業のため、新型コロナウイルス感染症が拡大している中では実施がむずかしい。	感染状況を注視しつつ、実施日を検討していきたい。	観光文化交流局	2-6再
44	相談・支援	相談事業	名古屋国際センターにおいて、中学校卒業後の進路についての情報提供と相談に対応する「外国人の子どもと保護者のための進路ガイダンス」を年1回実施 対応言語:英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語	・外国人の子どもと保護者のための進路ガイダンス:55名参加	☆☆☆			観光文化交流局	
45	相談・支援	相談事業	地域で行われる保健、福祉、教育などの相談活動等に名古屋国際センターの通訳ボランティアや相談員を派遣する「外国人生活相談出張サービス」を実施 対応言語:英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語等	・外国人生活相談出張サービス 4回実施 延べ36名参加	☆☆☆			観光文化交流局	2-6再
46	相談・支援	生活困窮者の自立支援	生活に困窮している方が抱える複合的な課題に応じた、個別的で継続的な相談支援を行う窓口として「仕事・暮らし自立サポートセンター」を3ヶ所(名駅・金山・大曽根)に設置し、状況に応じた就労支援や家計再建に向けた支援を実施 また、地域で孤立して自ら支援を求めることができない生活困窮者を早期に発見して支援するため、地域連携の推進や訪問型相談を行う専任職員を配置	・相談実績 18,924件 ・自立相談支援事業 18,924件 ・住居確保給付金 5,221件 ・就労準備支援事業 41件 ・就労訓練事業 5件 ・家計改善支援事業 132件	☆☆☆			健康福祉局	
47	相談・支援	犯罪被害者支援相談窓口	犯罪被害者等からの相談に応じ、希望や必要に応じて同行支援を行い、本市支援事業を活用した支援を行うほか、支援が受けられる関係機関の案内を実施	対応件数 延べ312件	☆☆☆			スポーツ市民局	
48	相談・支援	名古屋市男性のための相談事業	男性が抱える夫婦関係や子育て、仕事や人間関係など様々な悩みや気持ちを受けとめるための相談を実施するとともに、相談で把握したニーズを反映したセミナーを開催	・総件数:155件(電話相談:154件、面接相談:1件)上位3項目:夫婦(35件)、仕事(19件)、こころ(19件) ・父親向けのオンラインによる料理教室を実施	☆☆☆			スポーツ市民局	
49	相談・支援	セクシュアル・マイノリティ電話相談	当事者の生きづらさの解消や、セクシュアル・マイノリティへの正しい理解の促進を図るため、セクシュアル・マイノリティ(性的少数者)の当事者や周りの方々が相談できる窓口を設置	・総件数:29件	☆☆☆			スポーツ市民局	2-7再

1-4 人権に関する相談・支援

No	施策	事業名	事業概要	事業実績	進捗	順調でない理由	今後の取組み	担当局等	再掲
50	相談・支援	民間事業者の個人情報保護相談	個人情報の保護に関する法律に基づき、市民の権利利益を保護することを目的とし、民間事業者が取り扱う個人情報の適正な取扱いを確保するため、事業者と市民に対する情報提供などの支援、事業者と市民との間の苦情についての相談などを実施	民間事業者の個人情報の取扱いに関する相談状況:10件 ・個人からの相談:8件 ・事業者からの相談:2件	☆☆☆			スポーツ市民局	2-8再